

科目名	専門演習 I Seminar I						
科目担当者	川島 秀樹 KAWASHIMA Hideki						
単位数	4	配当年次	2年	授業形態	実習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分] 他学部他学科履修	経営学部・経営学科 [専門教育科目 専門科目] 他学部他学科履修×					ディプロマポリシーとの関連	(1)(3)
授業の概要	<p>前期では、講義と演習を組み合わせつつ、様々な社会現象を表す各種統計を基礎としてコンピュータ上に動くモデルを作成するとともに、それを利用して社会現象の理解や予測を行う手法を学ぶ。</p> <p>後期では、データベースの基礎知識からアプリケーション操作まで演習する。設計手法をしっかりと身につけ、AccessとSQLiteを使ってデータベースシステムの構築を学ぶ。</p>						
授業の到達目標	<p>② 情報処理や経済・経営工学の基礎を用いてデータ分析ができる。</p> <p>② シミュレーションを用いて、経営・経済分析ができる。</p> <p>③ 具体的な問題解決をExcelで分析することができる。</p> <p>④ データベースによるシステム設計ができる。</p> <p>⑤ 医療系などのデータベースをAccessやSQLiteで構築できる。</p> <p>⑥ SQLによりデータベースを操作し、必要なデータを抽出し、分析できる。</p>						
授業計画・内容	1	オリエンテーション	16	オリエンテーション/Accessの基礎			
	2	シミュレーション1/企業債務比率を比較	17	テーブル機能			
	3	公立病院アンケート	18	フォーム機能			
	4	公立病院の経済効果、波及効果を測定	19	クエリ機能			
	5	公立病院の評判分析	20	レポート機能			
	6	家計消費の特徴	21	リレーションシップ、計算式を設定			
	7	経済成長の要因	22	集計クエリ			
	8	国民所得の分布	23	クロス集計、パラメータクエリ			
	9	GISの使い方	24	高度な機能、総合演習			
	10	スクレイピング1	25	SQLite環境設定、データベース作成			
	11	テキストマイニング	26	Select文、データ集計			
	12	スクレイピング2	27	プログラム演習1:DB作成とデータ登録			
	13	産業連関分析	28	プログラム演習2:DBのデータ検索			
	14	外国為替	29	プログラム演習3:DBのデータ操作他			
	15	総合演習	30	総合演習			
授業外学修 (事前学修)	毎回、教科書の対象範囲を一読し、専門用語の意味などを調べておく。(毎週2時間程度)						
授業外学修 (事後学修)	課題を解いておくこと。(毎週2時間程度)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	課題・レポート 平常点(講義中の態度・質疑・発言等)				80% 20%	① ② ③ ①	
成績評価基準	<p>秀:(評点90点以上)到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優:(評点80点~89点)到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良:(評点70点~79点)到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可:(評点60点~69点)到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可:(評点60点未満)到達目標に達していない場合</p>						
教科書	pdfまたはプリント配布。						
参考文献	必要な資料は、適時配布する。						
その他	<p>三菱総合研究所で経済産業省の官僚向けに講義した内容を学生向けに教える。</p> <p>また、2018年から学会発表した内容を教材として使う。ゼミ生でディスカッションする。</p> <p>初回から、ノートパソコンとLANケーブルを必ず持参すること。</p> <p>五分の四以上の授業出席を単位取得要件とする。</p> <p>所定の講義回数を超える欠席については単位を認定しない。</p>						